

- 14日にNYダウは前日比800ドル下落。中国・ドイツの指標悪化や、米長短国債の利回り逆転が一時、12年ぶりに起こったことで世界経済の先行きに対する懸念が高まったと多数のメディアが報じた。
- 米国株下落は、主要株価指数が7月に過去最高値を付けた後、割安感が後退するなかで利益確定が強まった側面も。市場は心理的な影響を受けやすいと思われ、VIX指数の水準に注意を払う必要も。

NYダウの下落率は昨年12月4日以来の大きさ

米国株の大幅下落が続いています。

14日の米国株式市場でダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）は前日比800ドル下落、下落率は3.0%と、昨年12月4日以来およそ8カ月ぶりの大きさとなりました。

大幅下落の要因としては、①7月の中国の鉱工業生産が2002年2月以来の低い伸びにとどまったこと、②4-6月期のドイツの国内総生産（GDP）が前期比-0.1%と、過去4四半期で2回目のマイナス成長となったこと、③景気後退のシグナルともいわれる長短国債の利回り逆転（逆イールド）が14日に一時、2007年以来およそ12年ぶりに起こったこと——から世界経済の先行きに対する懸念が高まった、と多数のメディアが報じています。

今後のVIX指数の水準に注意を払う必要

足もとの米国経済は、良好な雇用や堅調な個人消費などを背景に底堅く推移しています。米中貿易摩擦の激化が景気を悪化させるとの懸念は根強いものの、製造業景況感などの悪化にとどまっていることを考慮すれば、心理的な側面が強いものと考えられます。

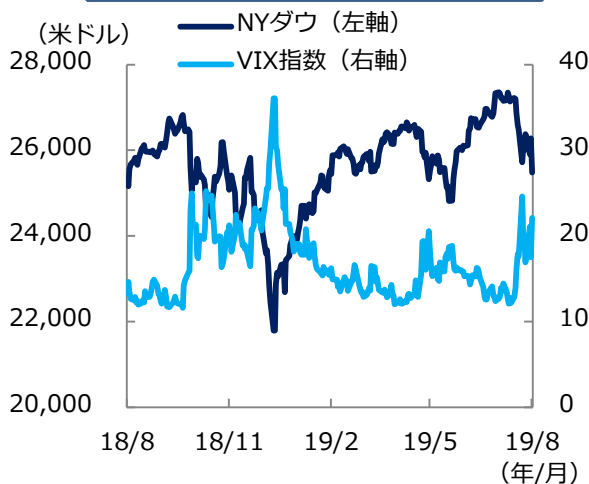
7月下旬以降の米国株下落は、主要株価指数が7月に過去最高値を付け、市場心理が過度に楽観的になったとみられた後、割安感が後退するなかで利益確定が強まった側面もあると考えられます。米国株式市場はある程度日柄調整の時間を要する可能性があります。

米国の主要株価指数の1つであるS&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数は8月に入り上昇基調となっていますが、昨年12月と比較すれば低水準にとどまっています。足もとの金融市場動向は心理的な影響を受けやすいと思われ、今後のVIX指数の水準に注意を払う必要があります。

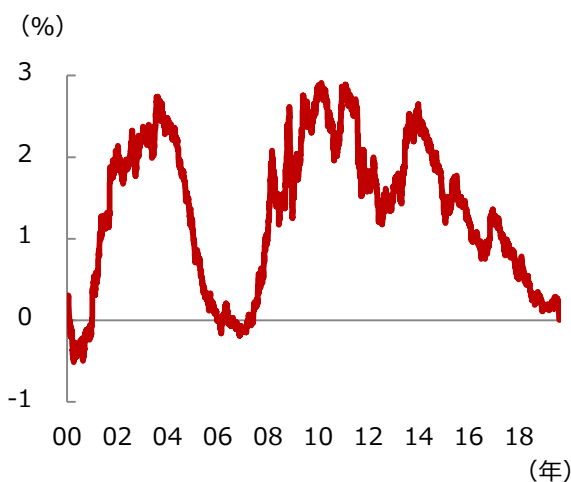
※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

NYダウとVIX指数の推移



米国債 長短利回り格差の推移



投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。